



2021年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年5月12日

上場会社名 Appier Group株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4180 URL https://www.appier.com/
 代表者 (役職名)代表取締役CEO (氏名)游 直翰
 問合せ先責任者 (役職名)Senior Vice President of Finance (氏名)橋 浩二 (TEL) 03(6435)6617
 四半期報告書提出予定日 2021年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト 向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	2,749	26.8	△536	—	△548	—	△581	—	△581	—	△55	—
2020年12月期第1四半期	2,168	27.9	△374	—	△397	—	△405	—	△405	—	△375	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	△6.38	△6.38
2020年12月期第1四半期	△4.46	△4.46

(注) 1. 2021年1月29日付で、当社の唯一の株主であったAppier Holdings, Inc.に対し普通株式90,761,489株の株式無償割当を行いました。これに伴い、2020年12月期の期首に当該株式無償割当が行われたと仮定して基本的1株当たり利益及び希薄化後1株当たり利益を算定しております。

2. 2021年2月1日に付与された普通株式2,172,490株相当のストック・オプションは、1株当たり四半期損失に対して逆希薄化効果を有するため、希薄化後1株当たり四半期損失の算定に含まれておりません。当該ストック・オプションは、将来において基本的1株当たり利益を潜在的に希薄化させる可能性があります。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	25,962	21,006	21,006	80.9
2020年12月期	12,394	7,668	7,668	61.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,943	22.0	△1,551	—	△1,589	—	△1,674	—	△1,674	—	△17.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期1Q	99,872,490株	2020年12月期	90,761,490株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	—株	2020年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期1Q	91,071,746株	2020年12月期1Q	90,761,490株

(注) 2021年1月29日付で、当社の唯一の株主であったAppier Holdings, Inc. に対し普通株式90,761,489株の株式無償割当を行いました。これに伴い、2020年12月期の期首に当該株式無償割当が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

(参考情報)

米国ドル建て為替換算後連結経営成績

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万USD	%	百万USD	%	百万USD	%	百万USD	%	百万USD	%	百万USD	%
2021年12月期 第1四半期	26.0	30.5	△5.1	—	△5.2	—	△5.5	—	△5.5	—	△0.5	—
2020年12月期 第1四半期	19.9	29.0	△3.4	—	△3.6	—	△3.7	—	△3.7	—	△3.4	—

(注) 当社グループでは、グループの事業統括会社であるAppier Pte. Ltd. が米国ドルを機能通貨としていることから、米国ドル建てでの財務データを内部管理目的で使用しております。したがって、参考情報として米国ドル建ての換算値も併記しております。2020年12月期第一四半期及び2021年12月期第一四半期の経営成績の数値の換算に使用された為替レートは、それぞれ1米国ドルあたり108.99円および105.89円です。米国ドル建ての数値は、日本円建ての数値に上記の為替レートを用いて換算したものです。

米国ドル建て為替換算後2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

	売上収益		営業利益	
	百万USD	%	百万USD	%
通期	105.2	25.0	△14.9	—

- (注) 1. 当社グループは世界15の国・地域で事業を営んでおり、グループの事業統括会社であるAppier Pte. Ltd. が米国ドルを機能通貨としていることから、米国ドル建てでの財務データを内部管理目的で使用しており、業績予想作成においても、まずは米国ドル建てで業績予想を作成し、それを日本円に換算しています。
2. 2021年12月期の業績予想における為替レートについては1米国ドル104円を想定しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

「将来の事象を予測する人工知能（AI）を用いて、データに基づく意思決定に従い、顧客企業の事業が成長・成功することを支援する」ことが当社グループのミッションです。当社グループは、将来、全ての企業のソフトウェアにAIが搭載され、企業の意思決定がより正確で自動的にかつユーザーの行動を先回りするような形で実行されるようになると想定しています。

当第1四半期連結累計期間においては、営業体制の強化を行い、かつ、継続的にソリューションの改善に努めた結果、当社サービスへの需要が拡大することとなりました。2021年3月におけるARR（注1）は10,572百万円となり、2020年3月の7,918百万円からの成長率は34%となっています。また、当第1四半期連結累計期間の売上収益は2,749,281千円（前年同期比26.8%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間の売上総利益は1,310,681千円（前年同期比39.7%増）となりました。これは、CrossXのアルゴリズムの正確性が増したことに伴いより効率的なマーケティングキャンペーンの実施が可能になったこと、かつ、売上総利益率の高いAIQUA、AiDeal及びAIXONからの売上が増えたため、売上総利益率が改善したことによるものであります。また、将来的な事業拡大のために営業人員やエンジニアの件数等に対する先行投資を行ったこと及び一時的な上場関連費用の発生等に伴い営業損失は535,631千円（前第1四半期連結累計期間は373,605千円の損失）、税引前四半期損失は548,421千円（前第1四半期連結累計期間は396,778千円の損失）、親会社の所有者に帰属する四半期損失は581,114千円（前第1四半期連結累計期間は404,529千円の損失）となりました。

- (注) 1. Annual Recurring Revenueの略。年間経常収益。利用量ベースの価格体系で提供するソリューションについては、関連する期間における1か月平均のリカーリング売上収益（注2）を12倍し、サブスクリプション方式で提供するソリューションについては、関連する期間の最終月のリカーリング売上収益を12倍することで年換算して得られた金額です。2021年3月のARRは、利用量ベースの価格体系で提供するソリューションについては2020年10月から2021年3月のリカーリング売上収益の1か月平均を12倍し、サブスクリプション方式で提供するソリューションについては2021年3月のリカーリング売上収益を12倍して算出しております。
2. リカーリング顧客(利用量ベースの価格体系で提供するソリューションについては、①当社グループのソリューションを4四半期以上連続で使用している顧客企業及び②直近1年以内の新規顧客企業で当社グループのソリューションを3か月以上連続で使用している顧客企業を、サブスクリプション方式で提供するソリューションについては、当社グループと1年以上の契約を締結している顧客企業をいいます。)からの売上収益

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は25,962,461千円であり、前連結会計年度末に比べて13,568,713千円増加しております。流動資産は前連結会計年度末に比べて13,325,021千円増加しており、主な増加要因は株式の発行による現金及び現金同等物の増加（前連結会計年度末比13,132,303千円増）、売上収益の増加による契約資産の増加（同415,382千円増）によるものであります。非流動資産は前連結会計年度末に比べて243,692千円増加しており、主な増加要因は資産化の要件を満たす開発費用の資産計上によるのれん及び無形資産の増加（同342,342千円増）であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は4,956,265千円であり、前連結会計年度末に比べて230,685千円増加しております。流動負債は前連結会計年度末に比べて265,014千円増加しており、主な増加要因は上場関連費用等の増加によるその他の債務の増加（前連結会計年度末比132,055千円増）であります。非流動負債は前連結会計年度末に比べて34,329千円減少しております。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末の資本合計は21,006,196千円であり、前連結会計年度末に比べて13,338,028千円増加しております。増加要因は株式の発行等による資本金の増加（前連結会計年度末比6,784,074千円増）及び資本剰余金の増加（同6,609,086千円増）、為替変動によるその他の資本の構成要素の増加（同525,982千円増）であり、減少要因は当期損失計上による利益剰余金の減少（同581,114千円減）であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、14,767,010千円（前連結会計年度末比13,132,303千円増）となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は622,285千円となり、前第1四半期連結累計期間の支出315,035千円と比べ、307,250千円支出が増加しました。主な支出の増加要因は契約資産の増加360,675千円（前第1四半期連結累計期間は契約資産が21,569千円減少）、税引前四半期損失548,421千円の拡大（前年同期比で151,643千円損失が拡大）であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は246,731千円となり、前第1四半期連結累計期間の支出2,578,892千円と比べ、2,825,623千円収入が増加しました。主な収入の増加要因は定期預金の預入による支出が前年同期比で2,397,626千円減少したこと、定期預金の払戻による収入529,460千円（前第1四半期連結累計期間はゼロ）であり、主な収入の減少要因は無形資産の取得による支出275,694千円（前年同期比で100,960千円支出が増加）であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は13,448,679千円となり、前第1四半期連結累計期間の支出91,305千円と比べ、13,539,984千円収入が増加しました。収入の主な増加要因は株式の発行による収入13,568,148千円（前第1四半期連結累計期間はゼロ）であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、前回公表した内容から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	1,634,707	14,767,010
定期預金	6,577,367	6,511,894
契約資産	528,015	943,397
営業債権	1,172,413	982,334
その他の債権	31,188	45,788
その他の流動資産	102,009	120,297
流動資産合計	10,045,699	23,370,720
非流動資産		
有形固定資産	59,650	59,063
使用権資産	606,587	522,309
のれん及び無形資産	1,304,992	1,647,334
繰延税金資産	153,473	133,484
その他の金融資産	223,347	229,551
非流動資産合計	2,348,049	2,591,741
資産合計	12,393,748	25,962,461
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	1,903,052	1,996,943
契約負債	47,687	80,024
営業債務	1,012,510	1,106,094
その他の債務	1,027,452	1,159,507
関係会社その他の債務	5	—
未払法人所得税	21,875	6,246
リース負債	338,585	270,921
その他の流動負債	44,719	41,164
流動負債合計	4,395,885	4,660,899
非流動負債		
引当金	25,520	27,322
リース負債	304,175	268,044
非流動負債合計	329,695	295,366
負債合計	4,725,580	4,956,265
資本		
資本金	0	6,784,074
資本剰余金	16,248,390	22,857,476
利益剰余金	△8,315,781	△8,896,895
その他の資本の構成要素	△264,441	261,541
親会社の所有者に帰属する持分	7,668,168	21,006,196
資本合計	7,668,168	21,006,196
負債及び資本合計	12,393,748	25,962,461

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上収益	2,167,622	2,749,281
売上原価	△1,229,712	△1,438,600
売上総利益	937,910	1,310,681
販売及びマーケティング費用	△788,932	△1,020,575
研究開発費	△345,060	△422,288
一般管理費	△179,775	△405,001
その他の収益	2,252	3,524
その他の費用	—	△1,972
営業損失(△)	△373,605	△535,631
金融収益	34,196	10,617
金融費用	△57,369	△23,407
税引前四半期損失(△)	△396,778	△548,421
法人所得税費用	△7,751	△32,693
四半期損失(△)	△404,529	△581,114
四半期損失(△)の帰属		
親会社の所有者	△404,529	△581,114
基本的1株当たり四半期損失(△)(円)	△4.46	△6.38
希薄化後1株当たり四半期損失(△)(円)	△4.46	△6.38

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期損失(△)	△404,529	△581,114
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	29,294	525,982
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	29,294	525,982
その他の包括利益合計	29,294	525,982
四半期包括利益	△375,235	△55,132
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△375,235	△55,132

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本 の構成要素	資本合計
2020年1月1日残高	0	341,086	△6,862,144	7,460	△6,513,598
四半期損失(△)	—	—	△404,529	—	△404,529
その他の包括利益	—	—	—	29,294	29,294
四半期包括利益	—	—	△404,529	29,294	△375,235
親会社の新株予約権	—	16,458	—	—	16,458
所有者との取引額等合計	—	16,458	—	—	16,458
2020年3月31日残高	0	357,544	△7,266,673	36,754	△6,872,375

当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本 の構成要素	資本合計
2021年1月1日残高	0	16,248,390	△8,315,781	△264,441	7,668,168
四半期損失(△)	—	—	△581,114	—	△581,114
その他の包括利益	—	—	—	525,982	525,982
四半期包括利益	—	—	△581,114	525,982	△55,132
新株の発行	6,784,074	6,581,684	—	—	13,365,758
株式報酬取引	—	27,402	—	—	27,402
所有者との取引額等合計	6,784,074	6,609,086	—	—	13,393,160
2021年3月31日残高	6,784,074	22,857,476	△8,896,895	261,541	21,006,196

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期損失(△)	△396,778	△548,421
減価償却費及び無形資産償却費	98,593	145,953
受取利息	△34,196	△10,617
支払利息	4,365	6,419
予想信用損失(△は戻入)	△1,745	602
株式報酬費用	16,458	27,402
運転資本の増減		
契約資産	21,569	△360,675
営業債権	169,206	231,966
その他の債権	△583	△4,420
その他の流動資産	2,536	△24,061
契約負債	△4,259	27,948
営業債務	△68,418	28,028
その他の債務	△98,305	△103,219
関係会社その他の債務	—	△5
その他の流動負債	△8,272	△6,485
小計	△299,829	△589,585
利息の受取額	7,455	1,148
利息の支払額	△4,365	△6,419
法人所得税の支払額	△18,296	△27,429
営業活動によるキャッシュ・フロー	△315,035	△622,285
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,349	△6,343
無形資産の取得による支出	△174,734	△275,694
子会社の取得による支出	—	△495
定期預金の払戻による収入	—	529,460
定期預金の預入による支出	△2,397,831	△205
その他	1,022	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,578,892	246,731
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース負債の返済による支出	△91,305	△115,916
株式の発行による収入	—	13,568,148
株式発行費用の支出	—	△3,553
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,305	13,448,679
現金及び現金同等物の為替変動による影響	21,002	59,178
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,964,230	13,132,303
現金及び現金同等物の期首残高	4,117,859	1,634,707
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,153,629	14,767,010

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)

(1) 授権株式数及び発行済株式数

当第1四半期連結累計期間における授権株式数及び発行済株式数の増減は以下のとおりであります。

	普通株式	資本金
	株	千円
授権株式数		
普通株式 (注3)	300,000,000	
発行済株式数		
期首残高	1	0
有償株主割当 (注4)	10,001	6,064
自己株式の消却	△1	—
株式無償割当 (注5)	90,761,489	—
新株の発行 (注6)	9,101,000	6,778,010
期末残高	99,872,490	6,784,074

(注) 1. 当社の発行する株式は、すべて権利内容に何ら限定のない無額面の普通株式であり、発行済株式は全額払込済みとなっております。

2. 前第1四半期連結累計期間には、授権株式数及び発行済株式数の変動はありません。

3. 2021年1月29日開催の株主総会において定款の一部変更が行われ、発行可能株式総数は同日より200,000,000株増加し、300,000,000株となっております。

4. 2021年1月29日付のAppier Holdings, Inc. に対する有償株主割当により、発行済株式総数が10,001株、資本金及び資本準備金が6,064千円増加しております。

5. 2021年1月29日付で、当社の唯一の株主であったAppier Holdings, Inc. に対し普通株式90,761,489株の株式無償割当を行いました。

6. 2021年3月29日を払込期日とする有償一般募集による増資により、発行済株式総数が9,101,000株、資本金及び資本準備金がそれぞれ6,778,010千円増加しております。当社株式は、2021年3月30日に東京証券取引所マザーズに上場しております。

(2) 資本剰余金

前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

	資本剰余金	株式報酬	計
	千円	千円	千円
2020年1月1日残高	38,996	302,090	341,086
親会社の新株予約権	—	16,458	16,458
2020年3月31日残高	38,996	318,548	357,544

当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

	資本剰余金	株式報酬	計
	千円	千円	千円
2021年1月1日残高	15,863,532	384,858	16,248,390
新株の発行	6,784,074	—	6,784,074
株式発行費用 (注)	△202,390	—	△202,390
株式報酬取引	—	27,402	27,402
2021年3月31日残高	22,445,216	412,260	22,857,476

(注) 普通株式の発行に直接帰属する増分費用は、税効果控除後の額を資本の減少として会計処理しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、AISaaS事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

第三者割当増資

当社は、2021年2月24日及び2021年3月12日開催の取締役会において、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、SMB C日興証券株式会社が当社株主であるPlaxie Inc.より借り入れる当社普通株式の返還に必要な株式を取得させるため、同社を割当先とする第三者割当増資による新株発行を決議し、2021年4月28日に払込が完了しました。概要は以下のとおりであります。

① 募集株式の種類及び数	普通株式984,700株
② 引受価額	1株につき1,496円
③ 増加する資本金の額	736,555千円
④ 増加する資本準備金の額	736,555千円
⑤ 引受価額の総額	1,473,111千円
⑥ 払込期日	2021年4月28日
⑦ 資金の使途	製品開発を行うエンジニア、営業人員、その他バックオフィス人員等に係る人件費（資産化の要件を満たした開発関連支出を含む。）、SaaSサービスを提供するためのクラウドサービス利用料、新規顧客獲得のための広告宣伝費、借入金の返済資金